

■ はじめに

キヤノンマーケティングジャパン製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。
このリリースノートには、ESET Endpoint Security V12.0（以降、本製品と記載します）を正しくご利用頂くための情報が記載されています。本製品をインストールする前に必ずお読みください。

■ インストール前の注意事項

本製品をインストールする前に、以下の内容を確認してください。

- ・ 本製品をインストールする前に、すべてのプログラムを必ず終了してください。
- ・ 本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。本製品以外のウイルス対策ソフトウェアがインストールされている場合は、必ずアンインストールしてください。

■ 製品マニュアルについて

本製品のマニュアルはオンラインヘルプとオンラインヘルプ補足資料があります。

はじめにオンラインヘルプ補足資料を確認してください。

オンラインヘルプ補足資料は「ユーザーズサイト」よりダウンロードすることが出来ます。

ユーザーズサイト

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ

<https://help.eset.com/ees/12/ja-JP/>

■ 使用上の注意事項について

本製品を使用する前に、以下の内容を確認してください。

□ リアルタイムファイルシステム保護のアップデート完了前の動作について

本製品をアクティベーション後、アップデートが完了するまではリアルタイムファイルシステム保護が有効になりません。本製品インストール時、必ずアクティベーションとアップデートを行なってください。

□ ESET Endpoint Security 旧バージョンから本製品への上書きインストール時に表示されるアラートについて

ESET Endpoint Security 旧バージョンから本製品への上書きインストール後に「再起動する必要があります」とアラートが表示され、リアルタイムファイルシステム保護等の機能が停止されることがあります。

コンピューターの再起動を行なうことでアラートが解消され、機能が有効になります。

上書きインストール後は、必ずコンピューターの再起動を行なってください。

□ ミラーサーバーを使用したアップデートについて

本製品をミラーサーバー経由でアップデートする場合は、ミラーツール(ep12 フォルダ)を使用するか、ESET Endpoint Security V12、ESET Endpoint アンチウイルス V12 でミラーサーバーを作成する必要があります。

□ 本製品をミラーサーバーとして使用する場合について

本製品をミラーサーバーとして使用する場合、アップデートが可能な製品は、ESET Endpoint Security V12、ESET Endpoint アンチウイルス V12 のみです。

□ SSL/TLS プロトコルフィルタリングの「証明書の有効性を確認する」設定の挙動について

SSL/TLS プロトコルフィルタリングの「証明書の有効性」において、「証明書の有効性を確認する」を選択している場合でも、証明書の有効性が確認できない Web

サイトへアクセスした際に、確認ダイアログを表示しない仕様に変更になりました。

該当 Web サイトへのアクセス可否につきましては、ブラウザにてご対応ください。

□ 迷惑メール対策保護機能によるメール件名タグの削除について

本製品の迷惑メール対策保護機能では、迷惑メールではないと判定したメールの件名にタグが付与されていた場合、タグの削除を行います。このため、通信経路上のネットワーク機器等の機能でタグ付けを行っても、受信時に本製品で迷惑メールではないと判定されるとタグが削除されることがあります。

本現象は、ネットワーク機器等と本製品のタグの文字列(本製品の既定値:[SPAM])が同一の場合に発生します。本現象が発生した場合は、以下項目でタグの文字列を変更することで回避できます。

[保護]-[電子メールクライアント保護]-[メールボックス保護]-[応答]

・テキスト

□ 「Azure Code Signing (ACS)」 準拠について

本製品は Azure Code Signing (ACS) で署名されているため、本製品をインストールする際は OS によって事前に対応が必要となります。

詳細は、以下の URL を確認ください。

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/25954?site_domain=business

□ 本製品の「サポートの有効期限」の日付について

本製品の「ヘルプとサポート」画面に表示されるサポート期限の日付が、実際のサポート期限と 1 日ずれる現象を確認しています。製品のサポート期限については、以下 URL をご参照ください。

<https://eset-info.canon-its.jp/business/info/lifecycle-eol/>

□ ESET Endpoint Security V9 から本製品への上書きインストール時に引き継がれない項目について

ESET Endpoint Security V9 から本製品への上書きインストールにおいて、以下の項目の設定値が引き継がれません。

[ユーザーインターフェース]-[通知]-[アプリケーションステータス]

- ・ Web アクセス保護が無効になっています
- ・ フィッシング対策機能が無効です

[ツール]-[診断]-[詳細ログ]

- ・ オペレーティングシステム詳細ログを有効にする
- ・ メモリ追跡を有効にする

- ESET Endpoint Security V10 から本製品への上書きインストール時に引き継がれない項目について

ESET Endpoint Security V10 から本製品への上書きインストールにおいて、以下の項目の設定値が引き継がれません。

[ユーザーインターフェース]-[通知]-[アプリケーションステータス]

- ・ Web アクセス保護が無効になっています
- ・ フィッシング対策機能が無効です
- ・ ESET LiveGrid サーバーに接続できません

[ツール]-[診断]-[詳細ログ]

- ・ オペレーティングシステム詳細ログを有効にする
- ・ メモリ追跡を有効にする

- ESET Endpoint Security V11 から本製品への上書きインストール時に引き継がれない項目について

ESET Endpoint Security V11 から本製品への上書きインストールにおいて、以下の項目の設定値が引き継がれません。

[ユーザーインターフェース]-[通知]-[アプリケーションステータス]

- ・ Web アクセス保護が無効になっています
- ・ フィッシング対策機能が無効です

- ・ ESET LiveGrid サーバーに接続できません

[ツール]-[診断]-[詳細ログ]

- ・ オペレーティングシステム詳細ログを有効にする
- ・ メモリ追跡を有効にする

■ 既知の問題について

本製品には、以下の問題と制約があります。

これらの問題については、将来のリリースで修正される可能性があります。

最新の情報につきましては弊社製品ホームページの Q&A をご確認ください。

ESET 製品 Q&A ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/support/>

プログラムの変更点について

https://eset-support.canon-its.jp/faq/show/2293?site_domain=business

- ミラーサーバー機能で、HTTPS 接続のための証明書を指定するとミラーサーバーに接続できない現象について

本製品で HTTPS のミラーサーバーを構築する際、以下の設定項目の「サーバ秘密鍵のタイプ」で「統合」を指定すると、HTTPS ミラーサーバーが起動せず、このミラーサーバーに対して HTTPS 接続を行なうと「サーバーに接続できません」というエラーが表示されます。

[アップデート]-[プロファイル]-[アップデートミラー]-[HTTP サーバー]-[HTTP サーバーの SSL]

本製品で HTTPS のミラーサーバー機能をご利用の際は、「サーバ秘密鍵のタイプ」で「統合」以外のタイプを使用してください。

- インストーラーのコンテキストメニューからパスワードで保護された製品のアンインストールができない現象について

インストーラーのコンテキストメニューからパスワードで保護された製品のアン

インストールを行うと、パスワード入力画面が出ずプロセスが中断される現象を確認しています。

パスワードで保護された製品のアンインストールを行う場合は、コントロールパネルよりアンインストールを行ってください。

- 「対話アラートを表示」を無効にしても、「対話アラート」のアラートが表示される現象について

[通知]-[対話アラート]の「対話アラートを表示」を無効にしても、同画面の「対話アラート」のアラートが表示される現象を確認しています。

「対話アラート」のアラートを表示させないようにするには、「対話アラート」の「編集」にて各アラートの「ユーザーに確認する」のチェックを外してください。

- Intel Threat Detection Technology 機能の有効化について

初回アップデート後、本機能に必要なモジュールの読み込みが行われず、Intel Threat Detection Technology 機能が表示上は有効にもかかわらず内部的に有効化されない現象を確認しています。

本機能は、2 回目のアップデート後に有効化されます。

- 「除外されたフォルダーのリスト」にてエクスプローラー画面で選択した場合に、「Undefined」となり追加できない現象について

[HIPS]-[ランサムウェア保護]-[除外されたフォルダーのリスト]にて「追加」「編集」をクリックした際に表示されるフォルダー参照画面からフォルダーを追加すると「Undefined」という値が設定され正しいパスを追加できない現象を確認しています。

入力時はフォルダー参照画面にてフォルダパスをテキストで直接入力してください。

- ランサムウェア修復「除外されたフォルダーのリスト」の指定について

[HIPS]-[ランサムウェア保護]-[ランサムウェア修復]-[除外されたフォルダーの

リスト]にフォルダーを追加する際、以下の記載の場合に除外されない現象を確認しています。

・ C:\test ※

・ C:\test*

※エクスプローラーで選択した場合にはこの記載で入力されます

以下の記載にすることでフォルダー内とその配下が除外されます。

・ C:\test*.*

■ 製品情報

本製品に関する情報は、以下の URL から参照することができます。

ESET 製品ページ：

<https://eset-info.canon-its.jp/business/>

ユーザーズサイト：

<https://canon-its.jp/product/eset/users/>

オンラインヘルプ：

<https://help.eset.com/ees/12/ja-JP/>